

希望の巡礼者

～2025年「聖年」の賛歌～

作詩：Pierangelo Sequeri

作曲：Francesco Meneghelli

訳詞：日本カトリック司教協議会

自信をもって(♩=約69)

(最終節に任意で)

きぼうのひかり、うたいます。

(繰り返し)

きぼうのひかり、かみよ、あなたにうたいます。 尽き

きぼうのひかり、かみよ、あなたにうたいます。 尽きぬい

きぼうのひかり、かみよ、あなたにうたいます。 尽き

きぼうのひかり、かみよ、あなたにうたいます。 尽き

Org.

Desc. - *Fine*
 尽きぬいのちのいづみ、あなたをしんじます
 S. - *Fine*
 ぬいのちのいづみ、あなたをしんじます
 A. -
 のちのいづみ、あなたをしんじます
 T. -
 ぬ一いのちのいづみ一、しんじます
 B. -
 ぬいのちのいづみ、あなたをしんじます
 Org. - *Fine*
 =
 S. -
 1. かみのことばはともしび、すべてのひとを照らす。散ら
 2. かみはすべてを見まもり、きぼうのあさを告げる。てん
 3. 目を上げ、ともにあゆもう、かみはふたたび来られる。ひと
 A. -
 1. かみのことばはともしび、すべてのひとを照らす。散ら
 2. かみはすべてを見まもり、きぼうのあさを告げる。てん
 3. 目を上げ、ともにあゆもう、かみはふたたび来られる。ひと
 T. -
 1. ことばはともしび、ひとを照らす。散ら
 2. すべてを見まもり、あさを告げる。てん
 3. ともにあゆもう、ふたたび来られる。ひと
 B. -
 1. ことばはともしび、すべてのひとを照らす。散らさ
 2. すべてを見まもり、きぼうのあさを告げる。てん地
 3. ともにあゆもう、かみはふたたび来られる。ひとつ
 Org. -

(繰り返し)

S されたひとびとは、み子のもとへとあつめられる。 きぼ
地はあらたにされ、いのちのれいに満ちあふれる。
となられたみ子は、よろこびと一きぼうへのみち。

A されたひとびとは、み子のもとへとあつめられる。 きぼ
地はあらたにされ、いのちのれいに満ちあふれる。
となられたみ子は、よろこびと一きぼうへのみち。

T されたひとびとは、み子のもとへとあつめられる一。
地はあらたにされ、いのちのれいに満ちあふれる一。
となられたみ子は、よろこびと一きぼうへのみち一。

B 一れたひとびとは、み子のもとへとあつめられる。 きぼ
一はあらたにされ、いのちのれいに満ちあふれる。
一なられたみ子は、よろこびと一きぼうへのみち。

Org.

(繰り返し)

希望の光、神よ、
あなたに歌います。
尽きぬいのちの泉、
あなたを信じます。

1. 神のことばはともしび、
すべての人を照らす。
散らされた人々は、
み子のもとへと集められる。
2. 神はすべてを見守り、
希望の朝を告げる。
天地は新たにされ、
いのちの靈に満ちあふれる。
3. 目を上げ、ともに歩もう、
神は再び来られる。
人となられたみ子は、
喜びと希望への道。